

平成 17 年 3 月期 第 3 四半期業績の概況 (連結・個別)



平成 17 年 2 月 10 日

会 社 名 株式会社ニッピ (コード番号：7932 JASDAQ)
 (URL <http://www.nippi-inc.co.jp/>)
 代 表 者 役 職 名 代表取締役社長
 氏 名 伊 藤 隆 男
 問 合 先 責任者役職名 総務担当取締役
 氏 名 吉 原 道 博 (TEL : 03-3888-6651)

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高(又は売上に相当する事項)の会計処理の方法の
 最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無

2. 平成 17 年 3 月期第 3 四半期業績の概況(平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 12 月 31 日)

(1)売上高

連結

	百万円未満切捨て	
	百万円	%
17 年 3 月期第 3 四半期	30,156	(10.1)
16 年 3 月期第 3 四半期	33,547	(-)
(参考) 16 年 3 月期	44,181	(0.1)

個別

	百万円未満切捨て	
	百万円	%
17 年 3 月期第 3 四半期	18,546	(2.6)
16 年 3 月期第 3 四半期	19,035	(-)
(参考) 16 年 3 月期	25,453	(2.8)

(注) 1. 売上高は、当該四半期までの累計値であります。
 2. パーセント表示は、前年同期比増減率を示しております。

事業の種類別セグメント

事業の種類別セグメント	百万円未満切捨て			
	17 年 3 月期 第 3 四半期	16 年 3 月期 第 3 四半期	前年同期比	(参考) 16 年 3 月期
売上高	百万円	百万円	%	百万円
皮革関連事業	7,233	8,136	11.0	10,854
非皮革部門事業	11,228	11,748	4.4	16,186
その他事業	11,693	13,662	14.4	17,141
合計	30,156	33,547	10.1	44,181

[売上高(又は売上に相当する事項)に関する補足説明]

当第3四半期のわが国経済は、大手製造業を中心に業績回復が顕著となり、順調に景気回復軌道に乗ったかに見えましたが、夏以降の原油価格高騰、デジタル家電の価格下落や関連部品の収益悪化などにより景気の先行きが懸念される動きも出てまいりました。また、回復の兆しが見えていた個人消費も9月以降前年比マイナスで推移しており、雇用不安や厳しい所得環境に加え、年金問題をはじめとする将来への不安も根強く、景気は簡単にV字回復を果たせない踊り場状態が続いております。

このような状況下、当社グループは顧客ニーズに即応した高付加価値商品の研究開発、顧客満足度向上に注力し、拡販体制の強化を図るとともに、一層の事業全般の効率化、収益構造改善に努めてまいりました。

この結果、コラーゲン・ケーシング部門および健食・機能食品用原料のペプタイド部門が好調に推移したものの、皮革関連事業およびゼラチン部門において、低価格海外製品の輸入増大および市場縮小傾向の多大な影響を受け苦戦を強いられた上、輸入関連事業における葉タバコの売上計上が第4四半期にづれこむことから、期初から第3四半期までの9ヶ月間の売上高は301億5千6百万円(前年同期比10.1%減)となりました。

(2)当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当する事項はありません。

3.平成17年3月期の業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

(1)連結

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	44,200	1,550	1,000	120 42

(2)個別

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	25,200	950	700	59 14

[業績予想に関する定性情報等]

前回公表(平成16年11月17日付)の業績予想に変更はありません。

業績予想につきましては、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。